

Fujitsu Core Banking xBank (クロスバンク)

クラウドネイティブな次世代勘定系ソリューションで
銀行の経営スピード向上に貢献



Fujitsu Core Banking xBank (クロスバンク) は、クラウドネイティブな次世代勘定系ソリューションです。事業推進における市場変化への俊敏性向上をバックエンドから支援します。

Fujitsu xBankはデジタル型の銀行サービスを提供する企業に最適化されており、ネット専門銀行や、新規参入またはサブブランドでのデジタル型の新銀行を設立をされる企業を主な導入企業として想定しています。

Fujitsu xBankの特長

Fujitsu xBankはクラウド上で動くことを前提に設計・構築されており、スケーラビリティ、マイクロサービス、BFF (Backend for Frontend) などのクラウドの特性を最大限に活用することができます。これにより、ビジネス環境の変化に応じて最適なシステムリソースを活用でき、より素早く、より柔軟に経営戦略を実行していくことをバックエンドから支援します。



軽量の勘定系 アプリケーションの実現

Fujitsu xBankはマイクロサービスアーキテクチャを採用しており、豊富な内部APIで構成されています。これにより、勘定系業務アプリケーションのプログラム資産規模が縮小され、保守や追加開発の効率を向上させます。



ビジネス戦略への迅速な対応

BFFやAPIを活用することで、フロントチャネルや外部接続先の追加が容易になり、ビジネス戦略の実行に必要なシステム対応のスピードを向上させます。



機能選択とリソース最適化

勘定系アプリケーションを業務機能ごとにサービス化しているため、ビジネス戦略に応じた機能選択が可能です。また、クラウドネイティブな構造により、スケーラビリティなどクラウドの利点を最大限に活用できます。

Fujitsu Core Banking xBank (クロスバンク)

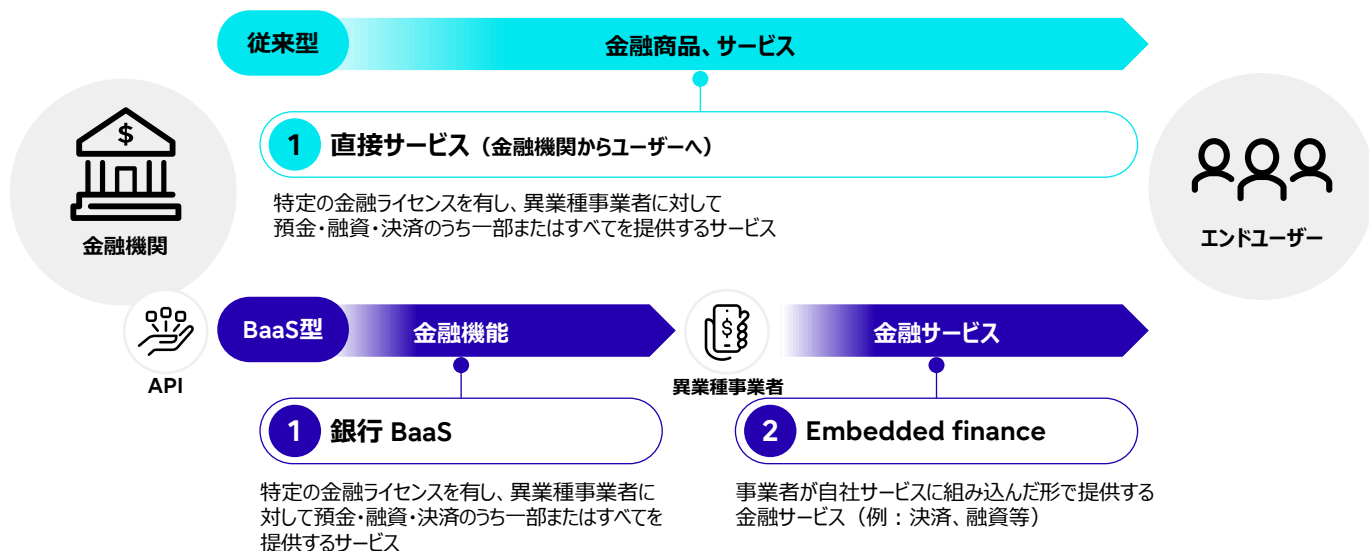
銀行のビジネスアジリティ向上に貢献する
クラウドネイティブな次世代勘定系ソリューション

Fujitsu xBankで広がる 金融ビジネスの可能性

Fujitsu xBankは、デジタル金融サービスを提供する企業に最適な勘定系ソリューションです。このソリューションは、エンドユーザーに直接デジタル金融サービスを提供するだけでなく、BaaS（Banking as a Service）モデルを採用する金融機関の勘定系としても利用できます。

Fujitsu xBankの特長の一つは、勘定系に最適化されたマイクロサービスアーキテクチャです。これにより、従来の勘定系アプリケーションと比べてプログラム資産の規模を大幅に削減でき、機能を柔軟に切り出すことが可能です。この特長を活かして、金融サービスを提供したい異業種の企業や銀行代理業者に対し、BaaSとして金融機能を柔軟に提供することができます。

→ 伝統的なサービス提供の流れ → 新たなサービス提供の流れ



関連プレスリリース

2025年5月7日 富士通のソリューションを採用したソニー銀行様の新勘定系システムが稼働開始
<https://pr.fujitsu.com/jp/news/2025/05/7.html>

* 記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

* 本資料に掲載されているあらゆる内容の無断転載・複製を禁じます。

* 本資料に記載された内容は2025年5月現在のものであり、当社は予告することなく製品・サービスの仕様および価格を変更し、または提供・販売を中止することがありますことをご了承ください。

富士通株式会社